



# 小糸井の流れ



Tomakomai-shi KAWAZOE-cho-4-5-1 Tel 72-3817 Fax 72-3839 R4.8.25 No.6

つながりを大事に、生かす2学期に

校長 東 峰 秀 樹

今年は夏休み時期が8月にずれ込んだため、暑さも和らぎつつある中での2学期のスタートとなりました。校門をくぐる子どもたちの明るく爽やかな笑顔とあいさつから、心も体もリフレッシュし、万全のコンディションで登校再開となったことがうかがえます。

さて、今年度は「心の学校・泉野小」の児童として、毎学期、こんな「心持ち」で頑張ってもらいたいことをスローガンとして掲げ、始業式の校長講話の中で提示しています。2学期は、

## 「つなぐれ～心と心であくしゅしよう～」

としました。その理由を式の中で、子どもたちに次のように伝えました。

…2学期は仲間と共に創り上げる行事、仲間と共に深めていく学びが目白押しです。学習発表会、6年生の修学旅行や各学年の見学学習…。学級や学年、そしてグループ活動で共に行動する仲間全員が同じ気持ちで、同じゴールへと向かう…その一体感があってこそはじめて、そこに感動が生まれます。意味のある学びが生まれます。その楽しさを、喜びを、幸せを…存分に味わってほしいと思うのです。

また、学校を離れて行う学習や活動では、地域の方々をはじめ多くの皆さんにお世話になります。感謝の気持ちで触れ合い、心のつながりをもってほしいと思います。

さらに、今学期も新しい勉強にたくさんチャレンジしますが、これまで皆さんが心を込めて学んできたことを生かして進めていく場面もあります。これまでの学びをつなげて、自分の力をさらに高めてほしいとも願っています。

心と心があくしゅをするように、強く、太く、そして温かく結び付きながら、一人一人が、そして学級や学年としての集団として、大きな成長が見られる2学期となることを期待しています…。

来週にはもう9月を迎え、例年よりは日数的に短めとなりますが、2学期は1年の中で充実期を迎える学期です。自らを支え、高めてくれる多くの人々。そしてこれまで培ってきた学習や経験…。それら全てとのつながりを大事に生かしながら、新たな学びへの挑戦を通して、豊かな学校生活の創造、そして子どもたち自身はもちろん、集団としての成長・成熟が図られることを期待してやみません。

未だ感染拡大第7波の渦中、予断を許さぬ状況下ではありますが、これまで同様、子どもたちの安全・安心を第一に、教育活動を進めてまいります。今学期も、保護者・地域の皆様の温かいご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 環境整備をしていただきました

夏休み中に(株)グローバル・ハンドシェイクの皆さんに校舎内のトイレ及び水飲み場の光触媒の抗菌処理をしていただきました。

終業式の日にはPTAのトイレ清掃をしていただいていたこともあり、作業された方から作業終了後に「この学校のトイレはとてもきれいでした。」と声を掛けられるといううれしいハプニングもありました。

子どもたちの教育環境充実のためにご尽力いただき感謝いたします。



## スクールカウンセラー（SC）の活用事業を行っています

今年度から年に3,4回（1日4時間程度）SCが配置されています。保健室等の他、児童のもう一つの相談の場として、児童理解や支援の一助として、すでに教育相談が行われました。保護者の教育相談としても活用できます。

教育相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。（予約制となります。）

## ◆◆ 9月の学校行事 ◆◆

- 1 木 児童委員会⑦
- 5 月 学級写真撮影開始（～9月8日）  
PTA 公園巡回（～9日）
- 6 火 胆振防災教育デー  
避難訓練（噴火）
- 8 木 児童委員会（前期最終）
- 9 金 6年薬物乱用防止教室3h
- 12 月 学習サポート②
- 13 火 教育相談日③  
4年見学学習（クリーンセンター・  
鳥獣保護センター）
- 14 水 秋の交通安全街頭指導①
- 15 木 児童委員会（後期最初）  
廃品回収川沿1～6丁目
- 16 金 秋の交通安全街頭指導②
- 19 月 敬老の日
- 20 火 秋の交通安全街頭指導③
- 21 水 修学旅行1日目  
3年見学学習  
（市役所・警察署・図書館）
- 22 木 修学旅行2日目
- 23 金 秋分の日
- 27 火 体力づくりの取り組み（低）最終日  
外部講師による「紙づくり活動」  
（3年）（1～4h）
- 29 木 後期認証式 3年生6時間授業開始  
体力づくりの取り組み（高）最終日



## メディア利用時間の見直しを

この夏休みはラジオ体操も活用し、早寝早起きのリズムを守ってはつらつと過ごした児童も多かったと思いますが、ゲームやタブレット等の使用時間がつい長くなってしまった児童も多いのではないのでしょうか。起きるのがつらいと感じている児童は、1日も早く学校のリズムを取り戻さねばなりません。

また、次のような症状が気になるようになったら、「依存症」の兆候があり心配です。身体面の症状としては、視力低下、倦怠感、吐き気、筋力低下などが起きるとされています。精神面の症状としては、感情がコントロールできなくなる、イライラする、攻撃的になる、無気力・無感情、自己中心的な考えに傾く、思考力・記憶力の低下、眠れないなどが挙げられます。

その結果、社会生活にも影響が出て、成績の低下、遅刻・欠席、人間関係の悪化、不登校、引きこもりへとつながっていくことになるのです。

2学期が始まるこの機会に今一度、家庭内でのルールを確かめ、話し合ってみる必要がありますね。

### 情報機器 利用の約束

情報機器利用の約束を子供と一緒につくり守らせることは、情報機器を与えたり使用を許可したりした**保護者の責務**です。  
**利用の約束**は、子供たちが健全に安心して生活できる環境を整えるために、家庭における約束づくりの指針となるものです。

#### 約束の決め方は？親子の話し合い

利用の約束は、**親子で話し合っ**て決め、**徹底**します。

#### 必ず設定！フィルタリング


保護者は、**必ずフィルタリングを設定**します。

#### 必ず決めよう！利用時間

利用時間の目安は、**1日当たり1時間程度**です。

#### 必ず決めよう！利用場所

利用場所は、**保護者の目の届く場所**です。



苫小牧市PTA連合会・苫小牧市教育委員会